

<2月2日 イベントゲストのご紹介>

■干場 義雅（ほしば よしまさ）さん
ファッションディレクター / クリエイティブディレクター

東京生まれ。数々の男性誌の編集者を経て、人気雑誌『LEON』の創刊に参画。“モてるオヤジ”や“ちょいワル”ブームの立役者としてヒット企画を連発。その後“男として父として格好良く”をテーマに掲げる『OCEANS』を立ち上げ、副編集長兼 クリエイティブディレクターとして活躍。

2010年に独立し、現在は、新聞、テレビ、雑誌、ラジオ、インターネットなど、メディアの枠を超えて多方面で活躍中。ブランドのプロデュースやコンサルティング、講師、トークイベントなど、その活動は多岐に及ぶ。時代を読み解く鋭い感性と、表層ではない男性目線のロジカルでわかりやすい説明で、『STORY』や『Domani』など、女性誌でも活躍。フジテレビ「にじいろジーン」のミラクルチェンジのコーナーにも出演中。2012年秋より、世界中を客船の旅で楽しめるような本質を求め、成熟した大人に向けたブランド『PELLE MORBIDA』のクリエイティブディレクターに就任。

「移り変わる流行よりも普遍的な美しいスタイルを」、「多くの粗悪な物ではなく少しの良い物を」というSimple Luxuryの哲学を掲げ、さまざまなメディアを通じて人を素敵にしていく新会社「スタイルクリニック」を設立。

フラワーバレンタインのコンセプトに共感いただき、2012年度よりキャンペーンに参画、フラワーバレンタインアンバサダーとして各メディアで活躍中。

■竜馬（りょうま）さん
ヴァイオリニスト

音楽大学在学中の20歳よりプロ活動を始め、今までに300本以上の映画・ドラマ・CMなどの音楽演奏を担当。演奏作品は、「海猿2」「ゲド戦記」「西遊記」「SP」「ALWAYS続・三丁目の夕日」「龍馬伝」など多数。自らも「のだめカンタービレ」などに出演。槇原敬之、平原綾香、森山良子、森山直太郎、倅田来未などのアーティストツアーに参加。日本人として日本人らしく、人々の心に何かを届けたいとの想いで、2008年7月20日より「竜馬」としてソロ活動を開始。日本全国400箇所750公演以上のLIVEを行い、約12万人以上の観客を動員「笑顔への架け橋」をテーマに音を届けている。

舞台の音楽監督、アーティストやイベントのプロデュース、映像などへの楽曲提供やラジオDJ、茨城県常陸太田市の観光大使など幅広く活躍中。

男性から女性への花贈りをコンセプトに活動する愛知県のパフォーマンス集団「花男子」での活動を機に、2013年フラワーバレンタイン・オリジナルショートムービーのテーマ曲を作曲・演奏。フラワーバレンタインキャンペーンに深く関わり、各種イベントに出演予定。



▲ ファッションディレクター
干場義雅さん



▲ ヴァイオリニスト竜馬さん